

# 指定管理者制度導入施設の管理運営検証結果【検証シート】

|       |                     |                  | 管理No.                            |
|-------|---------------------|------------------|----------------------------------|
| 施設の名称 | 蔵王みはらしの丘ミュージアムパーク   | 指定管理者            | みはらしの丘ミュージアムパーク管理運営企業体           |
|       | 所在地                 | 山形市みはらしの丘2丁目32番地 | 県担当課                             |
| 指定期間  | 令和5年4月1日～令和10年3月31日 | (電話番号)           | 村山総合支庁建設部都市計画課<br>(023-621-8220) |
| 検証期間  | 令和7年4月1日～令和8年3月31日  |                  |                                  |

| 検証項目                     |  | 指定管理者による自己検証                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |  | 県(施設所管課)による評価・検証                                                                                                    |                                                                                                                                                                                       |
|--------------------------|--|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 仕様書等に沿った管理・運営業務の履行状況   |  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |  |                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                       |
| ① 管理・運営業務の履行状況           |  | ・事業計画書と維持管理水準書に基づき適切かつ水準以上の管理運営を実施し、独自のメンテナンス体制により迅速な対応で快適な利用環境を提供しました。<br>・公衆トイレの扉の開閉不良や監視カメラ機器の故障があった際には、利用者安全を最優先に心がけ修繕にあたりました。<br>・やまがた健康マイレージ事業の推進として、山形市健康ポイント事業「SUUKSポイント」対象施設に登録しております。ポイント獲得を目的とした来館者が増加し、日常的な施設利用の促進につながっています。                                                                            |  | 評価                                                                                                                  | 《評価の理由》<br><br>・維持管理水準以上の管理・運営を行っている。<br>・施設の修繕や市町村での事業への参加など公園利用者の安全性・利用性向上に向けた取り組みを積極的に行っている。<br>・トラブルも少なく、適切に運営・管理ができています。                                                         |
| ② 管理・運営上の課題、問題点（改善すべきこと） |  | ・コロナ禍後増加傾向だった利用者数は、社会事情、猛暑、クマの出没など様々な要因により減少傾向が続いております。R8年度も都市公園の目的に合致した許可、料金の算出方法変更などにより今後も減少傾向が見込まれます。<br>・常時開放型公園として利便性が高い一方で、夜間に芋煮広場で焚火や芝生内へ車両の進入など迷惑行為が起きております。<br>・公園内でクマの目撃情報があった際には公園閉鎖中としましたが、閉鎖措置後も来園者の侵入が継続し、対応に苦慮しました。                                                                                  |  | 《課題等の原因分析》<br>・近年の外的要因の変化により、利用者数減少へと影響が大きい。<br>・利用者ニーズが多様化しており、公園利用時のマナーの認識が十分でない。<br>・クマ目撃による公園閉鎖時の対応および周知に課題が残る。 |                                                                                                                                                                                       |
| 課題、問題点への今後の対応            |  | ・利用者の安全確保及び施設破損等による利用停止などのサービス低下防止のため、日頃から適切な点検を行うとともに、適宜小規模修繕を実施していく。<br>・注意看板の設置、物理的な侵入防止措置等を検討する。またクマ出没時には閉鎖措置中の侵入防止と情報周知の徹底を行い、関係機関と連携しながら来園者の安全確保を最優先に対応する。                                                                                                                                                    |  |                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                       |
| 2 利用者からの要望等への対応          |  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |  |                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                       |
| ① 意見・要望等及びその対応状況         |  | ・自主事業で開催した講座のアンケートをもとに参加者の興味を分析し、新たな講座の企画に取り組みました。リトミックおんがくひろばでは、他の講座では対象となりにくかった1・2歳のお子さんとその保護者を対象としたことで、新たな利用者層の獲得にもつながりました。<br>・管理棟内には、世界164か国に対応した翻訳機の設置や無料Wi-Fiの整備など、インバウンド対策を実施しておりますが、これまでこれらを活用した対応実績はありませんでした。しかし、近年はスケートパーク等において外国人利用者が増加傾向にあり、日本語での対応が困難なケースも見受けられるようになりました。このため、現在、掲示物の英語表記の整備を進めております。 |  | 評価                                                                                                                  | 《評価の理由》<br><br>・利用者とのコミュニケーションを大切にし、ご意見等の要望に柔軟に対応している。<br>・施設ごとの利用者ニーズの把握に努め、設備や掲示物への工夫も見られ評価できる。                                                                                     |
| 意見・要望等への今後の対応            |  | ・利用者ニーズの把握に継続的に取り組み、サービスの更なる向上につなげていく。                                                                                                                                                                                                                                                                              |  |                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                       |
| 3 指定管理者制度活用の効果           |  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |  |                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                       |
| ① サービスの向上                |  | ・地域の子育て支援と子育て世代の利用促進のため、親子参加型の講座開催に取り組みました。また、クラフトバックや味噌づくりなど中高年層でも参加できる講座にも取り組みました。<br>・うまのすけカフェに新蔵舎を設置し、いつでも馬と触れ合える環境づくり、馬の体調管理、安全性向上に取り組みました。<br>・HPをリニューアルし、情報を容易に閲覧できるよう改善しました。<br>・トビアリー設置やプランター植栽など映えスポットとなるようSNSを活用した公園の魅力を発信しました。                                                                          |  | 評価                                                                                                                  | 《評価の理由》<br><br>・昨年度以上に自主事業メニューの充実が図られ、多種多様なイベント等を通して、地元住民だけでなく遠方の方からも利用してもらっている。<br>・新蔵舎の整備により、馬ならびに利用者にもより快適で良好な環境を提供できるようになった。<br>・公園の情報について、SNS等多様な媒体で発信し、多くの方に利用してもらえるように取り組んでいる。 |
| ② 経費の節減                  |  | ・照明器具はLED蛍光灯を使用し、未使用部屋は消灯、エアコンをオフ、扉の開閉による冷暖房の効率化、更にグリーンカーテンの設置、web会議の開催などエコオフィス活動を実践し、省エネ、節電に努めました。<br>・管理棟の各室において、使用状況に応じてボイラー暖房とエアコン暖房を効率的に使い分けました。<br>・公園内の修繕等については、企業体の専門構成員を活用することで経費削減に取り組みしました。                                                                                                              |  | 評価                                                                                                                  | 《評価の理由》<br><br>・計画的な施設修繕及び企業体を活用するなど経費削減に努めている。                                                                                                                                       |
| ③ その他(地域の活性化、雇用の確保等)     |  | ・南山形コミュニティセンター運営協議会の協力を得て「おっきな花壇」において絶滅危惧種である翁草の保全活動を継続してきました。その結果、同協議会に対して県土づくり感謝状が贈呈されるなど、地域社会との連携・交流の促進につながったものと考えております。<br>・当公園出身スケートボード選手が世界的に大活躍したことでスポーツ庁文部科学大臣表彰を受章しました。引き続き体験教室の開催など普及活動に努めます。<br>・公園内の人力除草や清掃等について、地元シルバー人材センターの活用を行いました。                                                                 |  | 評価                                                                                                                  | 《評価の理由》<br><br>・自主事業では地域と連携した事業も多く、地域活性化に寄与している。<br>・スケートパーク出身選手活躍により、スケートパークの利用拡大及び公園のPRにつながっている。<br>・シルバー人材の活用により、雇用の確保に取り組んでいる。                                                    |
| 総合的な評価                   |  | ・維持管理水準以上の管理・運営を行い、サービス向上に取り組んでいる。<br>・利用者ニーズに合わせた取組みを主体的に行うことで利用者から評価を得ている。<br>・SNSの活用やうまのすけカフェの整備など自主事業等での公園活性化も同時に達成してる。                                                                                                                                                                                         |  |                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                       |

## 【評価指標】

- A：仕様書等に定める水準を上回っている等、優れた対応がなされている。
- B：概ね適正に実施されている。
- C：部分的に改善等を要するところがあるが、既に対応済み又は対応見込みである。
- D：仕様書等に定める水準に達しておらず、大いに改善を行う必要がある。

注1）検証項目については、施設の特性等に応じて適宜追加することができるものであること。

注2）県（施設所管課）による評価・検証については、具体的な事例や数値により、評価した点を分かりやすく記載すること。